LANmark-OF ピグテール（タイトバッファー）

LANMARK-OF ピグテール SC/APC シングルモード タイトバッファ LSZH 9/125 1M 黄色

Aginode Ref: N121.4TDY

- 工場出荷時接続済み光ファイバーアセンブリ
- タイトバッファ・ピグテール：1回の操作で1〜2cmの被覆剥ぎ取りが可能
- スプライスなしの接続あたりの挿入損失：標準 0.1 dB、最大 0.25 dB
- 100%工場検査済み
- LANmark-OFスプライスカセット（熱収縮プロテクター付き）に対応



STANDARDS

ISO/IEC 11801

ピグテールの特性

- 融着接続によるケーブル終端処理用のファイバーアセンブリ
- スプライスカセットを使用したパッチパネルでの使用に適している
- ピグテールの被覆は、1〜2cmの範囲で一動作で剥離可能

ファイバーの種類

- LANmark-OF SM ピグテールの内部には、LANmark-OF SM

  GIGAliteFLEX

  ファイバーが使用されています。これらのファイバーは曲げに強く、ITU-T G.657.A1 および IEC 60793-2-50（ファイバーモデル B6.a1）に準拠しています。
  シングルモード・ピグテールのジャケット色は黄色です。

互換性および設置方法

- タイトバッファピグテールは、熱収縮保護（N890.021）を備えた熱収縮スプライスカセット（N890.090 および N890.095）と互換性があります。
- タイトバッファピグテールは、タイトバッファケーブル、すなわち 900 um
  ファイバーとの併用に推奨されます。ルーズチューブケーブル（250 um
  ファイバー）を使用する場合は、ルーズチューブファイバーにかかる追加の応力を可能な限り抑える必要があります。
- スプライス領域周辺では、スプライスツールに挿入する前に、ピグテールの被覆をクラッドまで剥がす必要があります。
- 融着接続ツール内で適切に位置合わせを行うため、ピグテールは900 µmの外被に固定します。適切に固定するために、固定箇所でピグテールの外被を剥く必要はありません。

保証

All drawings, designs, specifications, plans and particulars of weights, size and dimensions contained in the technical or commercial documentation of Aginode is indicative only and shall not be binding on Aginode or be treated as constituting a representation on the part of Aginode.

Aginode LANmark-OF
ピグテールは、「一般利用規約」に記載されている通り、Aginodeの
Warranty の対象となります。

All drawings, designs, specifications, plans and particulars of weights, size and dimensions contained in the technical or commercial documentation of Aginode is indicative only and shall not be binding on Aginode or be treated as constituting a representation on the part of Aginode.

LANmark-OF ピグテール SC/APC シングルモード タイトバッファ LSZH 9/125 1m 黄色

Characteristics

Construction characteristics	
Fiber optic type	SM (G657.A1)
Connector type	SC/APC
Transmission characteristics	
Insertion Loss, maximum, dB	0.25 dB
Return Loss, Minimum, dB	65 dB

ドキュメント

SM G657 A1 bis_2.xls xls — 21.5 KB　ダウンロード

All drawings, designs, specifications, plans and particulars of weights, size and dimensions contained in the technical or commercial documentation of Aginode is indicative only and shall not be binding on Aginode or be treated as constituting a representation on the part of Aginode.